令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 やまなみ会

・有料老人ホーム四季の杜

目 次

Ι	はじめに	1
Π	全体報告 1. 重点項目に対する報告及び考察	1 1
	2. 年間行事	3
	3. 防災·防火訓練	3
	4. 研修	3
Ш	課題・次年度の提起	3

I はじめに

新型コロナウイルス感染症予防のため、感染対策、施設行事の縮小や面会の制限等を行いましたが 12 月中旬にコロナウイルス感染者が発生し、特養を含めたクラスターを起こしてしまいました。

行事の縮小や中止がありましたが、できるだけ楽しみをもって生活できるよう参加人数を 限定し行事を行いました。また、日常の声掛けを大切にして要望や抱えている不満など話を 聞いてストレスの軽減に努めました。

Ⅱ 全体報告

1. 重点項目に対する報告及び考察

①安心安全の住まいの提供と生活の支援

- ア. 朝食時、夕食時の安否確認実施
- イ.介護保険サービス利用を行い、地域交流、機能維持等の実施(なでしこデイサービス センターの利用)
- ウ. 施設の生活サービス支援の提供実施(8名:居室の掃除・洗濯等)
- エ. 必要に応じて買い物支援を実施(社協の買い物支援も利用)
- オ. 随時相談支援の実施(5件の相談を受け対応)

月	相談内容	対 応
10	娘さんより、マイナンバーカ	役場にご利用者と同行し手続きを行う。
12	ード作成手続きの依頼。	
	娘さんより、「郵便物を送った	・本人に確認するも届いた事を忘れてしまって
	が届いていないと母から言わ	いる。郵便台帳、職員に聞き取りを行ない本人
12	れた。どうなっているか確認	様に渡した事を確認する。訪室して破いた商品
	してほしい。」	の包装紙があるのを発見しその旨を娘さんに報
		告し納得していただいた。
12	自宅があるのか確認して仏様	・お孫さんに連絡し、職員同行で帰宅した。
12	に参り、柿をとって来たい。	・柿の実がなっていない事を確認してもらう。
	息子さんより、「父が勝手な行	・これまでの父親との関係性や思いを聞き、居
2	動をとって困っている。本人	室にて、阿蘇市在住でお世話をしている娘婿を
	と会って話をしたい。」	含めた三人で話をしていただく。
3	娘さんより、外出支援時の対	・ほっと館施設長に報告し、ほっと館にて苦情
3	応に不満がある。	対応して、家族と話し合いを行った。

②健康及び身体機能の維持向上の支援

- ア.月4回の内科医往診(坂梨ハートクリニック)、月1回以上の訪問歯科診療(阿蘇きずな歯科)、必要に応じて専門医の受診を実施。
- イ. 12 月に入居者 11 名中 8 名が新型コロナウイルスに感染(1 名入院) し施設内療養実施
- ウ. コロナ感染症クラスターの発生:令和4年12月14日に入所者が陽性となり、入所者

は9人中7名陽性となった。入院1名以外は施設内療養を実施。

工. 看護対応状況

件数	対応項目	対応内容					
13	様子観察	倦怠感・発熱後の居室対応、ボディチェック、					
15		バイタル測定、					
5	処 置	湿布					
	受診(付き添い、外出支援利	坂梨ハート、古嶋眼科、大阿蘇病院、熊本第一病					
57	用・家族送迎時指示及び準備)	院、産山診療所、阿蘇温泉病院、阿蘇医療セン					
		ター、魚住クリニック					

③食の安全と食の楽しみの提供

- ア. 嗜好調査を実施、食事の感想の聞き取りを実施
- イ. 栄養士の献立による食事の提供を実施
- ウ. 体調・状態に合わせた調理法の適時変更を実施
- エ. 配膳などできる家事を職員と一緒に実施
- オ. 利用者の毎食前の手指の消毒の実施
- カ. 厨房では、毎日の食材選定と調理温度管理、器具の消毒と乾燥の徹底を実施
- キ. 5月に昼食バイキングを実施(刺身、唐揚げ、豚の角煮、煮しめ、シュウマイなど)
- ク. 3 月にはおやつバイキングを実施(桜餅、ピザ、プリン、ショコラケーキ、さくら最中、甘夏ゼリー、いちごパイなど)
- ケ. 嗜好調査を実施、食事の感想の聞き取りを実施

食品アレルギー	なし
食べられない食品の有無	刺激物(胡椒・唐辛子)1名、卵 1名
ごはん量について	大盛2名・普通盛10名
食事形態	常食(12名)
その他の希望等	魚メニューを減らしてほしい。肉が食べたい。漬物を増やして
	ほしい。砂糖を多く使わないで。すまし汁の回数が多すぎる。
	ぜんざい、ラーメン、唐揚げ、酢の物、刺身が食べたい。ご飯
	を柔く焚いてほしい。
おかずの量	適量
味	みそ汁の味が薄い、塩気が足りない。
温度	適温

- ・肉料理を希望されるご利用者が多数おられましたが、食べやすさや栄養面のバランス を考えた結果、年間を通して肉料理と魚料理を5:5の比率で提供。
- ・味が薄いとご不満の方もいらっしゃいますが適切な塩分量にて提供

④運営の安定化

ア. 利用者状況 (定員12名): 年間稼働率89%

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人	数	11	10	10	10	12	10	10	11	11	11	11	12

- イ. 施設の LINE 公式アカウントを作成し、施設案内、行事や活動の様子を随時投稿。
- ウ. 居宅介護支援事業所や行政等に空室状況の情報提供実施。

2. 年間行事

月	実施内容	施設合同実施内容
4	買い物(中止)	地域運営推進会議
5	ミニトマトの植え付け	昼食バイキング
6	買い物(中止)	
7	買い物(中止)	地域運営推進会議、防災訓練(地震想定)
8	買い物(中止)	
9	買い物(中止)	敬老会
10	買い物(中止)	地域運営推進会議
11	買い物	野菜の収穫 (家族会合同)
12	ヒヤシンスの水栽培	地域運営推進会議
1	買い物	どんどや (老人会)
2	買い物	地域運営推進会議、節分、防災訓練(夜間想定)
3	買い物	家族会総会及び野菜苗植え、おやつバイキング

^{・4}月から10月、12月は職員の人員不足、コロナ濃厚接触、コロナ感染などがあり買い物が実施できず。

3. 防災・防火訓練

- ・併設施設事業所と共に7月8日に地震、2月27日に夜間想定火災の避難訓練を実施。
- ・非常食の備蓄確認は、栄養課で管理し、賞味期限品の隋時補充と備蓄食消費も期限内に実施。

4. 研修

研修月	研修内容
4	「身体拘束ゼロへの手引き]
7	感染予防とガウンテクニックの実技研修
10	スピーチロックについて
12	防護服の着用や対応について
1	「身体拘束廃止に向けた基本的理解」
2	「介護施設での看取り」

Ⅲ 課題・次年度の提起

次年度は感染症予防を徹底した中で、介護保険サービスの利用、日帰り旅行などの各種行事を 取り入れて、身体機能低下防止、認知機能低下防止、ストレスの解消を目指し、楽しみのある生 活が送れるように努めていきます。

夫婦で1室のご利用があるため、1室空所となっているので、居室12室の定員13名に変更して、経営の安定を行っていきたい。